

IBL REPORT

第32期 報告書

平成25年4月1日▶平成26年3月31日

第32期(平成26年3月期)業績の状況

当連結会計年度における我が国経済は、政府の経済政策や日銀の金融政策が下支えとなり、円安や株価上昇などを背景に企業の景況感や個人消費も回復基調となりましたが、雇用・所得環境の改善には至らず、また、海外情勢の下振れリスクや消費税引き上げ後の景気後退が懸念されるなど、先行き不透明な状況で推移いたしました。

当社グループの主力事業が属する医薬品業界は、高齢化が進行する中、医療費抑制政策進展や新薬創出の承認審査の厳格化など、引き続き厳しい状況が続いております。

このような状況の下、当社グループは、事業価値の向上・企業基盤の強化を図るための施策を次のとおり実施いたしました。

- カイコの繭から生産した付加価値の高い安心・安全な「ネオシルク®-ヒトコラーゲン」を、新しい化粧品原料として、化粧品業界へ販売するため、株式会社エムコスメティックスが実施した第三者割当増資を引き受け、同社を当社の連結子会社といたしました。また、同原料を含有する化粧品を幅広く消費者の方々へお届けするために、通信販売を中心に事業を展開する株式会社ネオシルク化粧品を設立いたしました。
- 行使価額修正条項付き第1回新株予約権(第三者割当て)の発行及びコミットメント条項付き第三者割当て契約を締結し、株価を勘案して行使を実施しております。
- 生活習慣病が社会問題となる中、生活習慣病領域での創薬・研究支援に加え、予防・診断支援などの需要が急速に増加するものと考え、同領域に特化した事業を行っている株式会社スカイライト・バイオテックの全株式を取得し、完全子会社といたしました。

当連結会計年度のセグメント別の業績は、次のとおりであります。

診断・試薬事業

研究用関連においては、国内販売は、タカラバイオ株式会社と独占販売契約を締結しておりますが、主力の自社製品であるEIA測定キット・抗体及び試薬関連受託サービスの売上高が大幅に減少いたしました。一方、海外販売は、主要取引先については従来の代理店経由を改め、直接販売の契約を締結したことにより、売上高が増加傾向にあります。

医薬用関連においては、IBL International, GmbH(欧州)との共同研究を経て、アルツハイマー病の研究用試薬が欧州にて販売開始されたことにより売上高が増加いたしました。また、国内においても共同研究先へのサービス供給が増加し、売上高が増加いたしました。一方、自社製造の動物用体外診断用医薬品の牛海綿状脳症測定キットの販売を行っておりますが、牛海綿状脳症の牛全頭検査に関して、厚生労働省と農林水産省が各都道府県などに対し、検査中止の通知を行ったことにより、当該検査の見直し等により売上高が減少いたしました。その結果、当セグメントの売上高は、520,415千円、営業損失は51,655千円となりました。

遺伝子組換えカイコ事業

遺伝子組換えカイコ事業においては、遺伝子組換えカイコの繭より生産される有用タンパク質の特徴が、医薬品関連企業等へ浸透し、体外診断用医薬品をはじめ、複数の抗体作製受託の受注が増加いたしました。また、当社グループの技術により、カイコの繭から生産した付加価値の高い安心・安全な「ネオシルク®-ヒトコラーゲン」を、新しい化粧品原料として、化粧品業界へ販売するため、株式会社エムコスメティックスが実施した第三者割当増資を引き受け、同社を当社の連結子会社化しました。さらに、同原料を含有する化粧品を幅広く消費者の方々へお届けするために、通信販売を中心に事業を展開する株式会社ネオシルク化粧品を設立いたしました。

出来るだけ早く、ネオシルク®-ヒトコラーゲン(化粧品原料)及びネオシルク®-ヒトコラーゲン含有化粧品を化粧品業界や消費者の皆様へ広く展開できる体制を準備しております。その結果、当セグメントの売上高は、26,487千円、営業損失は76,574千円となりました。

検査事業

検査事業においては、当社グループが所有する脂質代謝解析技術を利用した生活習慣病領域での創薬・研究支援に加え予防・診断支援などの需要が増加しており、売上高も順調に推移しております。当事業は、当社グループの成長事業として、積極的に人材採用及び設備投資を実施し、売上拡大を目指し人材育成に注力しております。その結果、当セグメントの売上高は123,526千円、営業利益は17,914千円となりました。

これらの結果、売上高は670,428千円となりました。利益面においては、様々な経費圧縮策を継続して実行した結果、下半期では営業損益がプラスとなりました。しかし、上半期の損失を賄うことができず、営業損失は107,885千円となり、経常損失は99,758千円、当期純損失は114,693千円となりました。

株主の皆様へ To Our Shareholders



ごあいさつ

株主の皆様におかれましては、平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社の第32期(平成25年4月1日から平成26年3月31日まで)の報告書をお届けいたしますので、ご高覧下さいますようお願い申し上げます。

株主の皆様には、今後ともより一層のご指導、ご支援を賜りますよう、心からお願い申し上げます。

代表取締役社長 高橋 勉

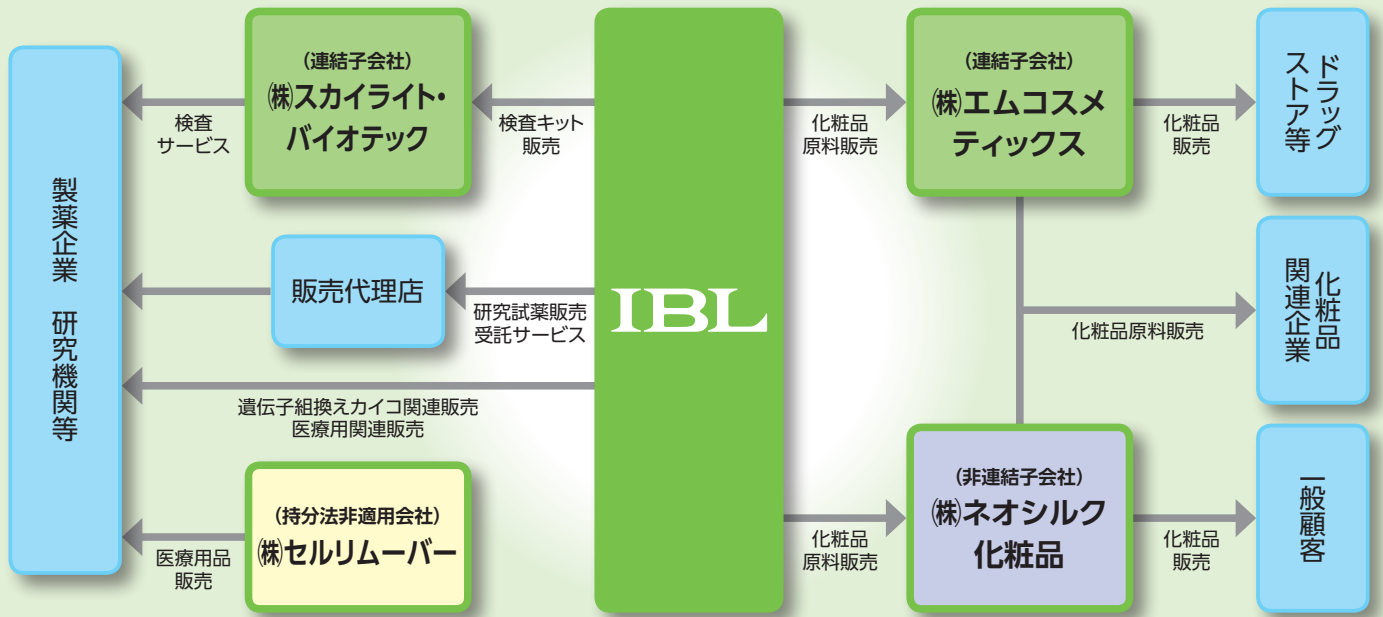


株式会社免疫生物研究所
Immuno-Biological Laboratories Co., Ltd.

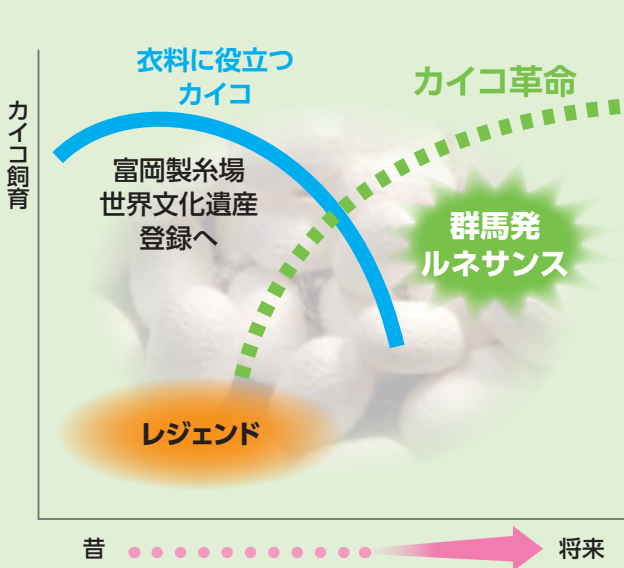
証券コード 4570

IBLの事業戦略

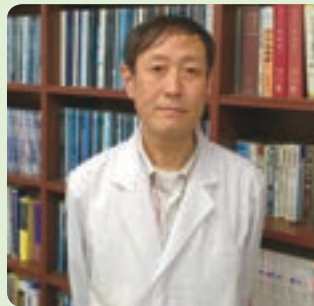
当期よりグループ会社が増えました。グループ一同、業績の向上に努めます。



カイコの未来 (よみがえるカイコ)



取締役 富田 正浩
遺伝子組換えカイコ事業部長



遺伝子組換えカイコの繭から得られる組換えタンパク質を利用すれば、安価で安心・安全なタンパク質が生産できます。今後は群馬県のカイコ産業の復活のために、また、人々の健康のために貢献できるよう努力してまいります。

●株式会社ネオシルク化粧品

代表取締役社長 小野寺 昭子



この度、IBLグループの一員として「安心と安らぎ」を合言葉に、カイコの繭から精製した「ネオシルク®ーヒトコラーゲン」をはじめ、よりお肌に優しい成分を配合した新化粧品「フレヴァン」を発売いたします。

私たちは、「フレヴァン」の良さを皆様にご存知いただくことが、IBLグループの企業価値を高めることと考えており、化粧品事業の拡大に取り組んでまいります。

きらめく素肌は繭からの贈り物

《☆笑顔が弾む素肌へ☆のお手伝いをいたします。》



決算ハイライト

連結貸借対照表

(単位：千円)

科目	当 期 平成26年3月31日現在
資産の部	
流動資産	1,687,708
現金及び預金	1,194,909
受取手形及び売掛金	178,148
たな卸資産	282,347
その他	32,302
固定資産	1,459,386
有形固定資産	981,920
無形固定資産	219,623
投資その他の資産	257,842
資産合計	3,147,094
負債の部	
流動負債	274,228
支払手形及び買掛金	17,065
短期借入金	100,000
1年内返済予定の長期借入金	46,644
未払法人税等	7,307
賞与引当金	12,160
その他	91,051
固定負債	78,128
長期借入金	77,271
退職給付に係る負債	857
負債合計	352,357
純資産の部	
株主資本	2,774,898
資本金	1,846,099
資本剰余金	878,479
利益剰余金	50,393
自己株式	△73
その他の包括利益累計額	△7,344
新株予約権	7,551
少数株主持分	19,630
純資産合計	2,794,736
負債純資産合計	3,147,094

連結損益計算書

(単位：千円)

科目	当 期 平成25年4月 1日から 平成26年3月31日まで
売上高	670,428
売上原価	298,221
売上総利益	372,207
販売費及び一般管理費	480,092
営業損失(△)	△107,885
営業外収益	23,961
営業外費用	15,835
経常損失(△)	△99,758
特別損失	12,266
税金等調整前当期純損失(△)	△112,025
法人税、住民税及び事業税	5,540
少数株主損益調整前当期純損失(△)	△117,566
少数株主損失(△)	△2,872
当期純損失(△)	△114,693

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

科目	当 期 平成25年4月 1日から 平成26年3月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	12,161
投資活動によるキャッシュ・フロー	△136,903
財務活動によるキャッシュ・フロー	464,540
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,293
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	342,091
現金及び現金同等物期首残高	793,694
現金及び現金同等物期末残高	1,135,786

貸借対照表

(単位：千円)

科目	前 期 平成25年3月31日現在	当 期 平成26年3月31日現在
資産の部		
流動資産	1,278,985	1,490,942
現金及び預金	836,809	1,088,631
受取手形	28,019	17,465
売掛金	164,660	129,193
たな卸資産	244,479	237,788
その他	5,016	17,862
固定資産	1,335,092	1,579,990
有形固定資産	961,888	948,306
無形固定資産	40,608	21,289
投資その他の資産	332,596	610,394
資産合計	2,614,078	3,070,932
負債の部		
流動負債	241,864	229,533
買掛金	9,154	4,329
短期借入金	100,000	100,000
1年内返済予定の長期借入金	48,864	46,644
未払金	40,834	47,634
その他	43,010	30,925
固定負債	125,011	78,128
長期借入金	123,915	77,271
退職給付引当金	1,096	857
負債合計	366,875	307,661
純資産の部		
株主資本	2,259,453	2,763,063
資本金	1,571,810	1,846,099
資本剰余金	491,753	878,479
利益剰余金	195,905	38,557
自己株式	△16	△73
評価・換算差額等	△12,250	△7,344
新株予約権	—	7,551
純資産合計	2,247,202	2,763,270
負債純資産合計	2,614,078	3,070,932

損益計算書

(単位：千円)

科目	前 期 平成24年4月 1日から 平成25年3月31日まで	当 期 平成25年4月 1日から 平成26年3月31日まで
売上高	800,081	547,149
売上原価	323,066	248,932
売上総利益	477,015	298,216
販売費及び一般管理費	468,496	411,628
営業利益又は営業損失(△)	8,518	△113,411
営業外収益	74,046	16,835
営業外費用	2,117	15,622
経常利益又は経常損失(△)	80,448	△112,198
特別利益	85,663	—
特別損失	2,998	12,266
税引前当期純利益又は税引前当期純損失(△)	163,112	△124,464
法人税、住民税及び事業税	10,034	2,064
当期純利益又は当期純損失(△)	153,077	△126,528

会社の概況

● 会社の概要 (平成26年3月31日現在)

商号	株式会社免疫生物研究所 Immuno-Biological Laboratories Co., Ltd.
設立	昭和57年9月9日
資本金	1,846,099,460円
従業員数	41名

● 主要な事業所

本社・研究所	群馬県藤岡市中字東田1091番地1
三笠研究所	北海道三笠市

● 子会社

株式会社スカイライト・バイオテック(連結子会社)	秋田県秋田市(本社、ラボ)、東京都千代田区
株式会社エムコスメティックス(連結子会社)	東京都中央区(本社)
株式会社ネオシルク化粧品(非連結子会社)	群馬県藤岡市(本社)

株式の概況

● 株式の状況 (平成26年3月31日現在)

発行可能株式総数	20,000,000株
発行済株式の総数	6,547,590株 (自己株式190株を含む)
株主数	9,253名

● 大株主

株主名	当社への出資状況	
	持株数(株)	持株比率(%)
清藤 勉	1,123,700	17.16
岩井化学薬品株式会社	200,000	3.05
日本証券金融株式会社	135,600	2.07
栄研化学株式会社	125,000	1.91
株式会社東和銀行	100,000	1.53
株式会社SBI証券	93,100	1.42
日本生命保険相互会社	72,000	1.10
小野寺 昭子	40,000	0.61
松井証券株式会社	35,500	0.54
藤川 圭一郎	35,000	0.53

(注)持株比率は、自己株式(190株)を控除して計算しております。

● 役員 (平成26年6月26日現在)

取締役

代表取締役社長	清藤 勉		
取締役	前田 雅弘	取締役	富田 正浩
取締役	中川 正人	取締役	福永 健司
取締役	小野寺昭子		

監査役

常勤監査役	宗像 発秋
監査役	石原 靖議
監査役	田山 毅

(注) 1. 取締役福永健司氏は社外取締役であります。

2. 監査役石原靖議及び田山毅の両氏は、社外監査役であります。

株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
定時株主総会	毎年6月
基準日	定時株主総会 毎年3月31日
配当の基準日	期末配当 毎年3月31日 中間配当 毎年9月30日

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社

〒137-8081
東京都江東区東砂七丁目10番11号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
TEL 0120-232-711(通話料無料)

同連絡先

電子公告により行います。
ただし、やむを得ない事由により、電子公告によることができない場合は、日本経済新聞に掲載する方法により行います。なお、電子公告は当社ホームページに記載しており、そのアドレスは以下のとおりであります。
<http://www.ibl-japan.co.jp>

公告掲載方法

(ご注意)

- 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行株式会社)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行株式会社が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行株式会社)にお問合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行株式会社全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行株式会社本支店でお支払いいたします。



株式会社免疫生物研究所
Immuno-Biological Laboratories Co., Ltd.

〒375-0005 群馬県藤岡市中字東田1091番地1
TEL: 0274-22-2889(代表) <http://www.ibl-japan.co.jp>



見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。
森林に配慮して適切に管理された森林認証紙を使用し、環境に優しい植物油インキで印刷しています。